

計画の名称

山梨県流域下水道の総合的な整備の推進および機能の向上

計画の期間

平成 22 年度～平成 25 年度（4 年間）

計画の目標

下水道施設・設備の整備及び機能向上を行い、安心・安全、快適な社会を創出する。

主な事業

- ・釜無川浄化センター水処理施設増設工事
- ・処理場施設長寿命化調査・計画策定

この計画に関する問い合わせ先 [山梨県 県土整備部 下水道課](#)

社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称：山梨県流域下水道の総合的な整備の推進および機能の向上

事業主体名：山梨県

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	
1)流域別下水道整備総合計画と適合しているか。	○
2)下水道基本計画と適合しているか。	○
3)下水道事業計画認可と適合しているか。	○
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の適合性)	
1)地域の課題を踏まえて目標が設定されているか。	○
II. 整備計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	
1)目標と成果目標の整合性が確保されているか。	○
②定量的指標の明瞭性	
1)成果目標が客観的かつ具体的な指標となっているか。	○
2)成果目標が市民にとって分かりやすいものとなっているか。	○
③目標と事業内容の整合性	
1)成果目標と事業内容の整合性が確保されているか。	○
2)目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されているか。	○
③事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	
1)計画した各事業は互いに相乗効果が見込まれるものとなっているか。	○
2)効果促進事業は基幹事業と相乗効果が得られるものとなっているか。	○
III. 整備計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	
1)計画について庁内での合意形成がなされているか。	○
2)計画について住民等との間で合意が形成されているか。	○
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	
1)計画期間中のまちづくりの展開を見込んだ計画となっているか。	○
2)関連する他の事業計画を確認して計画を策定しているか。	○